

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary

クラブテーマ

「来て見て知って ～つながるロータリー～」

国際ロータリー第2750地区 多摩中グループ

東京武蔵国分寺ロータリークラブ

週報

2025.9.8

第1367回例会 報告



司会：

内田 次郎 SAA委員長

【開会点鐘】 村谷 晃司 会長



【国歌・ロータリーソング】

「我らの生業」

ソングリーダー 樋水 美生 会員

【会長の時間】 村谷 晃司 会長



まだまだ暑さが続きますが、水分補充はこまめに忘れずをお願いいたします。

さて、最近では以前ほどカラオケに行く機会が減ったように思いますが、会員の皆さんの中にもカラオケファ

ンの方がおられると思います。また多くの方が参加できるような機会をつくって親睦の機会とできればと思います。私が学生の時にはDREAMS COME TRUEの「うれしい！楽しい！大好き！」という曲がよく流れていました。本日は、うれしい、楽しい、大好きにちなんで、順でお話しさせていただきます。

まず、本日は、大変「うれしい」ことがあります。縄康雄パスト会長が、久しぶりに例会に復帰されました。

（縄パスト会長から一言、頂戴しました。）縄パスト会長から元気なお声をいただきましたが、これまでも夜間の会員誕生会などの機会に貴重なお話をお聞かせいただけてきました。これからいろいろな機会にお話を聞かせただけのことも、たいへんうれしく思います。快気祝いも頂戴し、ありがとうございます。会員の皆さんにも、今後も、例会だけでなく夜間の炉辺、移動例会などいろいろな機会に参加いただき、これまでのクラブでの体験談などもお話しいただきたいと思います。

次は「楽しい」お話ですが、今夜は親睦委員会の集まりが、あすは多摩中グループ協議会、翌日はプログラム委員会の皆さんとの委員会が予定されており、参加させていただくこととなっております。例会ではお話しできる時間は限られていますし、他クラブの方々とお会いできる機会もたいへん貴重です。親睦や交流を広めることができる時間をいつも楽しみにしております。会員の皆さんも、クラブ内の委員会、炉辺などにとどまらず、地区のイベントなどにも参加いただくと新たな楽しみが見つ

かると思います。

そして、「大好き」は今月は「ロータリーの友月間」ですので、短時間でも読める私の好きな記事、コーナーを紹介させていただきます。「ロータリーの友」はご承知のとおり、会員全員が継続購入している月間広報誌で、電子版でも見ることができます。特集記事もたくさんありますが、連載コーナーとして「卓話の泉」があります。卓話の泉では、厳選された他のクラブでの卓話でのお話を読むことができます。また「ロータリーある相談室」というコーナーでは、相談へのユーモアも交えたためになる回答を読むことができます。このほかに、IM（インターシティミーティング）での講演が紹介されていたり、興味深い記事が満載です。ぜひ皆さんも継続的にページをめくって、ロータリーの友を大好きになっていただければと思います。

なお、皆さんの携帯の検索サイトで「東京武蔵国分寺ロータリークラブ」を検索してみてください。すぐに当クラブのWebサイトが見つかり、週報掲載のコーナーが見つかります。公共イメージ委員長はじめ委員の皆さんにより、前回例会の週報がたいへん見やすく掲載されています。クラブの説明や紹介をいただく際には、ぜひ、ホームページにアクセスいただきご紹介いただければと思います。

本日は、うれしい！楽しい！大好き！にちなんでお話しさせていただきましたが、いろいろな機会に参加して、いろいろな情報に触れて、「来て、見て、知って」つながる機会としていただけるようお願いし、本日の会長の時間とさせていただきます。



【快気の一言】

縄 康雄 会員

【幹事報告】



山本 雄一 幹事

9月1日（月）第1366回例会

9月1日（月）第1回指名委員会



【委員会報告】

★出席委員会／出席報告

小林 康久 委員

会員数	44 名	免除	3 名
有効会員数	41 名		
出席者	28 名	メイクアップ済	3 名
出席者計	31 名	出席率	76%

前々回の修正 なし



【委員会報告】

★米山奨学委員会

角田 桂司 委員長



【委員会報告】

★ポリオプラス委員会

矢野 幸一 委員



【ニコニコボックス】

親睦活動委員会

浅川 直行 委員

○村谷 晃司 会長 ・ 山本 雄一 幹事

皆様お疲れ様です。本日は、縄パスト会長の会議後の例会参加でございます。お元気な顔を拝見でき、誠に良かったです！また快気祝いをいただきありがとうございます。また、卓話ではロータリー財団委員会三枝委員長による「ロータリー財団を知る」です。よろしくお願いいたします。

○縄 康雄 会員

皆さんの顔が見たくてリハビリをがんばりました。皆様にお会いできてうれしいです。退院祝いとして心ばかりの品を持参しました。感謝の気持ちまで...

○尾崎 幸信 会員

9月6日土曜日午前10時半からの「oh my god」に家内が出ましたのでニコニコします。機会がありましたら「煮カツサンド」「卵サンド」を差し入れます。

○鈴木 義明 会員

縄さんの元気にカンパです！

○田畑 哲郎 会員

縄さんお帰りなさい！久しぶりに元気なお姿と声を聞かせていただきました。

○浅川 直行 会員

縄さんお帰りなさい。お元気そうで何よりです。快気祝いいただきありがとうございます。またSAの皆様、うなぎ弁当の時ご配慮ありがとうございます。

○角田 桂司 会員

縄さんの早期復帰を祝ってニコニコいたします。

○遠藤 美知子 会員

縄さん！！案じておりました。お会いできて本当にうれしいです。

○縄水 美生 会員

縄さんお帰りなさい。元気な顔を見られてうれしいです。



★ニコニコ大賞

縄 康雄 会員

【卓話】 「ロータリー財団を知る」



ロータリー財団委員会
三枝 幸夫 委員長

・理念の基本

ロータリー財団の理念は世界で善を行うことにあり、具体的な行動を促進します。理念は人々の生活向上を目指し、支援や奉仕活動を推進します。理念は世界の平和と相互理解の増進に貢献することを目的としています。

・7つの重点分野と社会貢献

- 平和構築と紛争予防
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育
- 地域社会の経済発展
- 環境保護

【ロータリー財団の独自性】

- 会員主体の活動
- ネットワークによる奉仕
- 持続可能な地域変革

【財団補助金の種類】

- 地区補助金
地区補助金は地域社会のニーズに応じたプロジェクトで、柔軟に活用できる小規模な補助金です。

・グローバル補助金

グローバル補助金は複数の国とクラブが協力し、国際的規模で持続可能な成果を目指す補助金です。グローバル補助金は7つの重点分野で活動し、規模とインパクトが大きい実践的なプロジェクトが可能です。

【グローバル補助金の活用提案】

2750地区では地区補助金が枯渇し、現状のプロジェクトは主に地区補助金に依存しています。グローバル補助金にはまだ十分な余裕があり、活用の余地があります。今後はグローバル補助金を活用して、より大規模で広範なプロジェクトの展開を目指す必要があります。

～補助金プログラムと成功事例～

【ポリオ根絶への挑戦】

ロータリーは1980年代からポリオ根絶を最優先課題として取り組み、ポリオプラスという大規模な活動を開始しました。1988年には125ヵ国で年間35万人以上が発症していましたが、予防接種活動により感染者数は99.9%減少しました。この取り組みは世界的な公衆衛生の大きな前進であり、多くの命と将来を守りました。

～財団の運用パフォーマンスと持続可能性～

【恒久基金の成長と安定した資金運用】

- ・ 長期的な資金運用
- ・ 慎重かつ効率的な運用
- ・ 持続可能な財務基盤

【恒久基金の驚異的成長】

恒久基金は約7億3600万ドルに成長し、資産規模が急速に拡大しています。2022-2023年度には2億7878万ドルが地球規模のプロジェクトに補助金として活用されました。長期投資による年間平均収益率は約12%と非常に高い水準を維持しています。

【プログラム支出と効率的な運用実績】

年間運営経費は寄付総額の5%に抑えられ、効率的な資金管理が実現されています。寄付の95%が現場のプログラムや活動に直接使われ、社会への貢献が最大化されます。

【最高評価を誇る財団】

- ・ 最高評価の連続受賞
- ・ 財政の健全性と透明性
- ・ 歴史的な成長

～寄付の意義とインパクト～

【少額寄付の大きな力】

60セントの寄付で1人の子どもをポリオから守ることができます。少額でも命を救う力があります。50ドルの寄付で安全な飲み水を提供できます。寄付は日常生活の基盤を支えます。500ドルの寄付でいじめ撲滅活動を始められ、子どもたちに安心を届けられます。

【寄付金の具体的な活用例】

- ・ 教育支援の活用
- ・ 医療支援の活用
- ・ 環境保護の活用

【地区補助金で広がる支援】

地区補助金は地域社会の奉仕活動を支え、住民の生活向上に貢献しています。当クラブは補助金を活用し、誰もが安心して集える居場所づくりを進めています（みんなの居場

所プロジェクト）。補助金事業により、住民同士の交流が生まれ、地域の絆が深まっています。

【広めよう、みんなの居場所プロジェクト推進】

地域住民が安心して集まれる居場所づくりを目指し、誰もが気軽に立ち寄れる空間を提供しています。地域の絆を深め、孤立を防止することで、住みやすい社会づくりに貢献しています。

【ロータリー財団の魅力】

（人道的支援と教育の推進）

ロータリー財団は人道的支援や教育の発展に取り組み、世界中で価値ある成果を挙げています。

（国際的な寄付の力）

寄付を通じて医療、災害復興など多様な分野で国際的なインパクトを生み出しています。

（財団への親近感と尊敬）

活動を知ることによってロータリー財団への親近感と社会的尊敬がさらに高まります。

【寄付は未来への投資】

寄付は社会や未来を豊かにする大切な投資であり、単なる金銭のやりとりではありません。ロータリー財団は寄付金を確実に価値ある成果へとつなげています。皆さんも誇りと笑顔を持って寄付を続け、未来を支える一員となりましょう。

【自宅の不用品を活用した寄付金増しの提案】

不要になった未使用品や使わなくなった物品をオークションサイトなどで現金化して寄付に活用、社会貢献を促進します。物品寄付により現金支出を抑え、より多くの寄付機会を創出します。不用品を再利用する事で、循環型社会作りに貢献、サステナブルな社会へ



【閉会点鐘】

村谷 晃司 会長

東京武蔵国分寺ロータリークラブ

会長：村谷 晃司 幹事：山本 雄一

公共イメージ・会報委員会 委員長：田中 孝和 副委員長：浅川 直行 委員：興水 香 委員：保坂 光彦

例会会場 国分寺市本町3-11-12 多摩信用金庫 国分寺支店3階

事務局 国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル9F